

生コンクリートって何?

**建物の土台に必ず使われている
大事な材料だよ。**

住宅の土台や学校の壁や天井などに使われるコンクリートは、水・砂・石・セメントで作られているよ。生コンクリートはグルグル混ぜたばかりの固まる前のもの。時間が経つと力ち力ちに固まって丈夫になるので、強い建物を作るときに必要な材料なんだ!



正確・安全・迅速に届ける高品質の生コン



コンクリートの強さは、国の法律できちんと定められています。毎日チェックをしながら高い品質の生コンクリートを製造して、安全な建物を作るサポートをしています。



基礎と呼ばれる建物の土台の部分に使われています。



コンクリートの強さと安心感が命を守る場所を支えています。

生コンクリートはどんどん固くなってしまうので、素早く工事現場に運ばなくてはいけません。90分以内、30km内の配達エリアに抜群のチームワークで届けています。



災害に耐えられるように土台のほか、壁や天井にも使われます。



建物の全てが火事に強いコンクリートで作られています。

はたらく人に聞いてみた!

INTERVIEW

生コンクリートは建物を建てるのに必要な材料。それらを建設会社や工務店などに販売して、工事現場に届ける量や日時を決めています。わたしたちが作った生コンクリートが地図に残る建物に使われたときにはうれしさを感じます。

石井 隆行さん
営業部



INTERVIEW

工事現場に運ぶ前と運んだ後に生コンクリートをチェックして、品質が保たれているかお客様に報告する仕事をしています。工事によってさまざまな生コンクリートが必要になるので、質の高い製品を届けられるように毎日努めています。

鈴木 雄大さん
製造部 試験室



生コンクリートが届くまで

1.注文



生コンクリートが必要になった建設会社や工務店から電話やメールなどで注文を受けます。

2.計量



こうじょうない工場内にある専用の機械で必要な量を作るために、コンピューターに数値を入力します。

3.練り混ぜる



コンクリートの種類に合わせて、専用の機械を使って全自動で材料を練り混ぜます。

4.積み込み



出来上がったばかりの生コンクリートをミキサー車に素早く積み込んでいきます。

5.チェック



生コンクリートの固さや空気の量などを測って、規格に合った品質かどうかチェックします。

6.出荷



生コンクリートは鮮度が命。時間が経つと固まってしまうので、すぐに工事現場に運びます。

ここにも 注目!!



親会社は大阪にあり、大阪万博の建設にも携わりました。



地域のジュニアスポーツの発展にも力を入れています。

